

## 第52回朔太郎忌

## 「ボクらはたよりない子どもだから」を開催します

詩人、萩原朔太郎が亡くなったのは1942（昭和17）年5月11日。本市では、命日に合わせて、近代詩史に大きな足跡を残した朔太郎を偲ぶ「朔太郎忌」を毎年開催しています。今回は、いままで語られてきた内容と異なる視点で朔太郎の母ケイの生涯に焦点を当てます。第一部では新作のリーディングシアターを公演、第二部ではノンフィクション作家の梯久美子さんをお招きし、萩原朔郎研究会会長の松浦寿輝さんと対談していただきます。

1 日 時 5月11日（土）13時30分開演（12時30分場）

2 会 場 昌賢学園まえばしホール 小ホール （定員600人、自由席）

3 開催体制 主催：朔太郎忌実行委員会、前橋市  
共催：（公財）前橋市まちづくり公社、朔太郎研究会、前橋文学館友の会

## 4 内 容

## 第一部 リーディングシアター

「吾子（あこ）よ」～朔太郎を愛し続けた母ケイの物語～  
竹中直人（たけなかなおと）、室井滋（むろいしげる）、  
柳沢三千代（やなぎさわみちよ）、萩原朔美（はぎわらさくみ）ほか

## 第二部 対談「朔太郎の母ケイの真実」

ノンフィクション作家・梯久美子（かけはしくみこ）、詩人・作家・東京  
大名誉教授・萩原朔太郎研究会会長・松浦寿輝（まつうらひさき）

5 その他 本イベントはすでにチケット完売しています。  
キャンセル待ち、当日券販売の予定はありません。

本件に関するお問い合わせ先

文化国際課 文学館

電 話 外線 / 027-235-8011（水曜休館）